

ハビタット・フクushima

ネパールにおける「いのちの水」事業

ネパールで実施中の「いのちの水事業」では、新型コロナウイルス感染拡大の影響で農作物の輸入が一時制限された経験や有機農法などへの関心の高まり、また行動制限によって生活水の確保が困難となった経験などを踏まえ、安全で安定的な食糧の確保を目指したコミュニティ単位での堆肥作りや雨水貯水および住宅での屋上菜園の普及に取り組んでいます。初年度はカトマンズ渓谷のマドハプルシミ市の住民を対象に市長自らも参加しての研修やワークショップの開催、また環境にやさしい日本の土壌改良剤「バクチャー」(株ティーアンドエス)を活用しての野菜の栽培が進んでいます。



バクチャー液を作る



屋上菜園用にほぐした土壌を作る



屋上菜園にバクチャーを散布



市長(中央)と共に、育てた野菜の品評会

ネパールでは度々のロックダウンや感染の拡大に伴い事業の一時中断や遅延を余儀なくされてまいりましたが、引き続きコミュニティの皆さんや職員の安全を確保しながらの活動を継続してまいります。

お問い合わせ先 国連ハビタット福岡本部

電話: (092) 724 - 7121

ファックス: (092) 724 - 7124

メール: habitat.fukuoka@un.org

所在地: 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 8階

ホームページ・SNS等

HP: <http://www.fukuoka.unhabitat.org/>

Facebook: <https://goo.gl/xGINOF>

Youtube: <https://goo.gl/IzgTyQ>